人・モノが行き交う 元気な常滑を取り戻します

3月2日(火)、令和3年第1回市議会定例会の初日に、伊藤辰矢市長が施政方針を述べました。(一部抜粋)

▲全文はホームページをご確認ください。

この一年間、私の市政運営への市民の皆さまのご理解とご協力に、深く感謝申し上げます。

昨年は、全国的に拡大した新型コロナウイルス感染症が、市民生活や社会経済活動に大きな影響を及ぼした1年でした。

令和3年度は、収束の見通しが立っていない新型コロナへの対策を第一優先で実施するとともに、「アフターコロナ」を見据えて「成長」する常滑に必要な施策・事業、「安全」「安心」のための施策・事業についても着実に実施します。

4つの重点施策

■新型コロナへの対応

ワクチンの接種開始に向けて準備を進め、65歳以上の高齢者を優先に接種を実施していきます。また、経済的打撃を受けた市民や事業者の皆さまへの支援を実施します。

■総合計画の策定

今後のまちづくりの指針となる「第6次常滑市総合計画」を、市民の皆さまからご意見をいただきながら、令和3年度中に策定します。

■観光振興の推進

旅行や観光に関する客観的なデータ分析に基づく顧客ニーズに合った観光戦略を、令和3年度中に策定し、策定後には、国内外からの観光客を取り込む方策を具体化します。

■デジタル化の推進

組織体制の強化を図り、次期情報システム最適化事業を始め、オンライン申請やペーパーレス化、リモート会議など、デジタル化の取組について、早急に具体的な検討を進め、できることから実現します。

市政運営の柱「安全」「安心」「成長」の基本的な考え方と主な事業

■市政運営の柱「安全」

〈基本的な考え方〉

大規模災害の発生時に被害を最小限にくいとめる備えを整え、災害に強いまちづくりを進めるため、災害対応および復旧復興の拠点として機能する市役所新庁舎を着実に完成させるとともに、老朽化した公共施設やインフラの改修などに取り組みます。

〈主な事業〉

○免震構造を備えた市役所新庁舎は、10月までにはすべての工事を終了し、来年の1月4日から新庁舎での業務を開始します。

▲市役所新庁舎(イメージパース)

○耐震診断により安全性が低いと診断された木造住宅の除却に対する補助制度を創設します。

○三和南保育園の大規模改修、鬼崎西保育園と三和西保育園の外壁等改修、西浦北小学校屋内運動場の天井改修、鬼崎中学校のプール大規模改造などを実施します。

○インフラの老朽化対策として、若松谷池の護岸等の改修、多屋1号樋門の改修、雨水管路や排水路の整備、前山川、井口川の浚渫などを実施します。

■市政運営の柱「安心」

〈基本的な考え方〉

常滑市に「安心」して定住していただくため、親子で遊べる場の整備や保育の充実、高齢者の日常生活における交通手段の確保、安心して利用できる医療体制の確保、防犯、公共施設マネジメントなどに、引き続き取り組みます。

〈主な事業〉

○現在建設中のボートレースとこなめの新設スタンドに併設して、子どもが身体を動かすことの楽しさに触れることができ、親子で過ごすことができると、各地で人気のボートキッズパーク「Mooovi(モーヴィー)」を整備します。

○図書館本館の機能を分散移転する中で、「こども図書室」を市役所新庁舎内に整備します。

○乳幼児とその保護者に絵本の読み聞かせなどを行うブックスタート事業を新たに実施します。

○すべての新生児を対象とした新生児聴覚検査に係る費用を助成します。
○障がい者に給付又は貸与する生活用具の対象種目に人工内耳用外部装置等を追加します。
○高齢者などの買い物や通院などの「足」の確保に向け、令和2年度に引き続き、路線バスの運賃助成制度の試行を実施します。
○交通事故による人的被害の重大化防止のため、7歳から18歳の児童・生徒及び高齢者を対象とし、ヘルメット購入費を補助します。

○令和7年度の地方独立行政法人の設立による半田市立半田病院と常滑市民病院との経営統合に向けて、準備を進めます。
○婦人科治療センターは、令和4年のオープンをめざして工事などを進めます。
○愛知県国際展示場で11月に開催される「ロボカップアジアパシフィック2021あいち」に合わせ、子どもたちが大会を見学する機会を提供します。
○小中学校に整備した情報機器端末を有効に活用できるよう、学校に「GIGAスクールサポーター」を2名、「ICT支援員」を3名配置し、教職員への支援をします。
○市管理の駅前トイレの防犯対策などのため、市内5カ所の電柱に防犯カメラを設置します。

○大曽公園は、現在の競技場を拡張し、3面のグラウンドとして再整備します。
○学校給食共同調理場は、南北2つの調理場の統合、建替え移転とし、令和6年度の供用開始に向けて準備を進めます。
○図書館本館機能を青海・南陵公民館へ分散移転するため、文化会館へのブックポスト設置などを実施します。

■市政運営の柱「成長」

〈基本的な考え方〉

中部国際空港「セントレア」、市内の事業者が、現在の厳しい状況から早期に回復し、持続的に発展していくため、空港へのアクセス整備、空港の機能強化に向けた取組を着実に進めます。

新型コロナが収束し、人の流れが活発になってきた際に、観光客などを市内に取り込むための方策について検討を進めます。

▲中部国際空港
セントレア

〈主な事業〉

○西知多道路常滑市区間の整備を県とともに進めます。
○中部国際空港二本目滑走路の整備は、県等関係機関と連携し、実現に向けて取り組みます。
○民間事業者のノウハウを活用し、顧客ニーズに合った新たな観光振興計画を令和3年度中に策定します。
○「とこなめ陶の森」は、10月オープンを目指して展示リニューアルを行います。

▲とこなめ陶の森
（イメージパース）

○「ボートレースとこなめ」は、新設スタンドを11月6日のオープンを目指して工事を進めます。

▲ボートレースとこなめ 新設スタンド
（イメージパース）

○農泊に関し、農漁業体験プログラムや特産品の開発を行う生産者等に対して補助をします。

終わりに

新型コロナの影響は甚大であり、市民生活はもちろん、市政運営にも影響が及んでいます。

少しでも早くこの苦境を脱し、人・モノが行き交う元気な常滑を取り戻すべく、市民の皆さまや議会、関係機関の皆さま、職員とで一丸となって、取組を進めます。

そして、すべての常滑市民の皆さまが「安全」「安心」で「成長」を実感でき、「ずっと住み続けたいまち」「ずっと常滑。」と思っていただけるまちをめざして、「不断の努力」で各事業に一生懸命に取り組んでいきます。

当初予算と主要事業

予算や事業の概要については、ホームページ内の資料「令和3年度当初予算の概要」をご覧ください。

問合せ　総務課財政チーム
☎47-6103、FAX35-4329

令和3年度当初予算では、新型コロナウイルス感染症対応として、国・県や関係機関と協力して進めるワクチン接種事業や空港関連事業者支援のための従業員の一時的な受入事業に関する予算を計上しました。

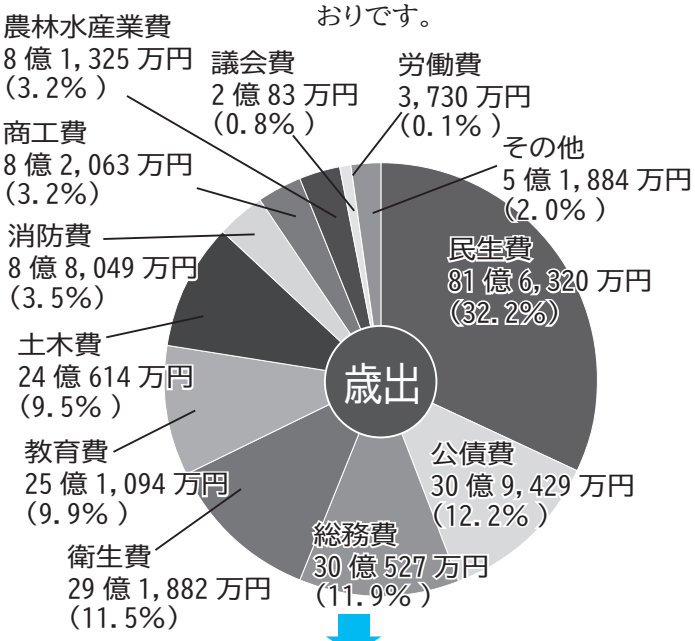
一方で、子育てにやさしいまちの実現に向けた「新生児聴覚検査助成事業」や「ブックスタート事業」を新たに実施し、給食センターの統合・移転新築をはじめとした公共施設の老朽化対策も着実に進めていきます。

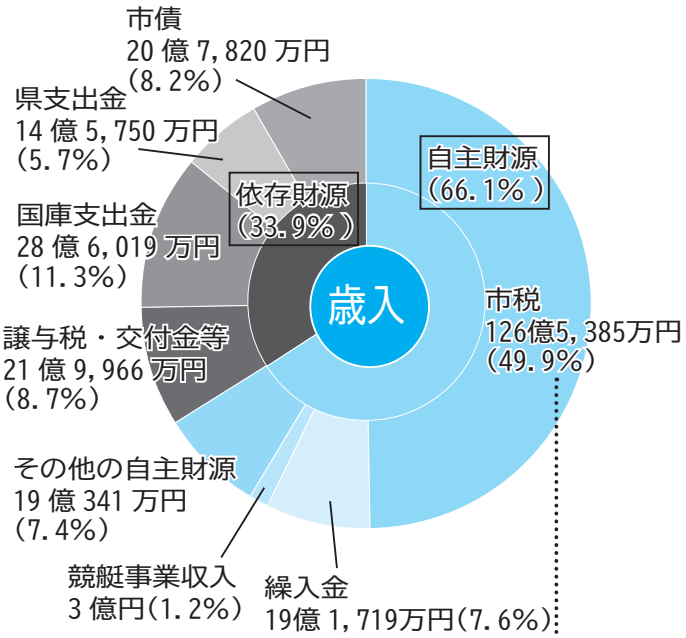
さらに令和4年1月には、建設事業を進めてきた新庁舎での業務を開始し、「こども図書室」もオープンするため、その関連予算を計上しています。

一般会計

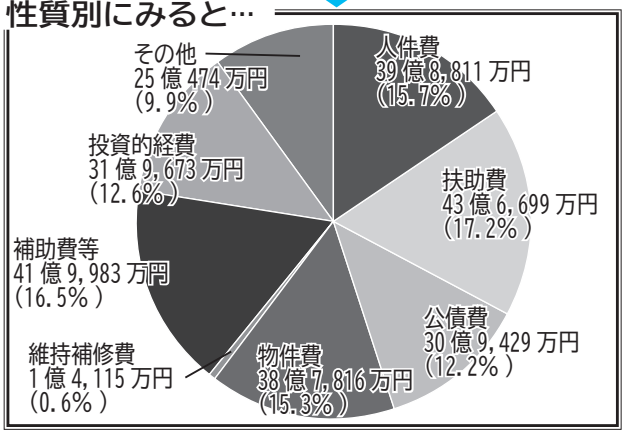
予算額253.7億円

一般会計の予算は、前年度比7億2,000万円（2.8%）減の253億7,000万円としました。歳入と歳出の内訳は以下のとおりです。





性質別にみると…



市税の内訳

税　目	予 算 額
市 民 税	32億1,350万円
固定資産税	77億6,880万円
軽自動車税	1億8,205万円
市たばこ税	3億5,100万円
都市計画税	11億3,850万円

市民1人当たりでは、43万453円

※令和3年1月末現在の常滑市の人口(58,938人)で計算しています。

福祉・社会保障など(民生費)	138,505円
借入金の返済(公債費)	52,501円
行政運営・防災・地域活動など(総務費)	50,990円
保健・ごみ処理など(衛生費)	49,524円
学校や生涯学習など(教育費)	42,603円
道路・公園・計画的なまちづくり(土木費)	40,825円
消防・救急など(消防費)	14,939円
商工業の振興など(商工費)	13,924円
農業・漁業の振興など(農林水産業費)	13,798円
議会の運営など(議会費)	3,408円
雇用対策など(労働費)	633円
その他	8,803円
合　計	430,453円

特別会計

介護保険事業特別会計では、令和3年度が第8期介護保険事業計画（令和3年度～令和5年度）の初年度となるため、計画に沿った予算を計上しています。

特別会計全体では、前年度に比べ約3億円の増となりました。

会計名	予算額	増減率
国民健康保険事業	48億3,330万円	2.3%
後期高齢者医療	8億2,695万円	0.4%
介護保険事業	49億5,914万円	4.2%
常滑駅周辺土地区画整理事業	1億2,814万円	△5.6%
合計	107億4,753万円	2.9%

参考

■市債・債務負担行為残高の見込額（単位：百万円）

会計名		2年度末残高	3年度借入	3年度償還	3年度末残高
市債	一般会計	28,343	2,078	3,000	27,421
	常滑駅周辺土地区画整理事業	577	7	62	522
	水道事業	762	0	86	676
	下水道事業	16,871	1,224	1,006	17,089
	モーターボート競走事業	0	0	0	0
	病院事業	7,292	1,562	294	8,560
	合計	53,845	4,871	4,448	54,268
債務負担行為	ニュータウン用地取得	6,195	0	388	5,807
	土地改良区補助金	117	0	39	78
	愛知用水二期事業	111	0	90	21
	農地利用集積円滑化事業	277	0	93	184
	消防本部空港出張所用地購入費	91	0	18	73
	合計	6,791	0	628	6,163
総合計		60,636	4,871	5,076	60,431

※総合計（令和３年度末残高見込）に対する
市民１人当たりの額　102万5,332円

企業会計

水道事業　20億5,907万円

収益的収支では、新型コロナウイルス感染症の影響による水需要減少を考慮し、年間総給水量を795万7千立方メートルと見込み事業収益を計上しました。

資本的収支では、災害時重要給水施設（長期避難所など）までの管路耐震化や応急給水栓の設置などの予算を計上しました。

		予算額	増減率
収益的	収入	16億1,199万円	△8.0%
	支出	14億1,418万円	△3.3%
資本的	収入	1億3,992万円	△35.0%
	支出	6億4,489万円	△30.3%

下水道事業　48億153万円

収益的収支では、新型コロナウイルス感染症の影響により前年度比12.6%減の汚水処理量（332万3千立方メートル）を見込んで事業収益を計上しました。

資本的収支では、下水道本管の布設、常滑浄化センターの増設、老朽化した集落排水処理施設の改修などの予算を計上しました。

		予算額	増減率
収益的	収入	25億3,381万円	△13.8%
	支出	22億6,237万円	0.1%
資本的	収入	23億2,984万円	△19.1%
	支出	25億3,916万円	△30.8%

モーターボート競走事業　529億5,540万円

収益的収支では、開催日数を200日とし、場外発売場では352日の発売を予定して予算計上しました。

資本的収支では、11月オープン予定の新設スタンドおよびボートキッズパークMooviに係る工事費などを計上しました。

		予算額	増減率
収益的	収入	514億9,476万円	39.7%
	支出	492億6,364万円	35.7%
資本的	収入	10億8,864万円	△57.9%
	支出	36億9,175万円	32.0%

病院事業　90億1,432万円

収益的収支では、入院および外来収益の減少、新型コロナウイルス感染症に係る補助金収入および旧病院跡地の維持管理費などを見込みました。

資本的収支では、医療情報システムの更新および婦人科治療センター（仮称）建設事業に係る企業債収入並びに建設改良費を見込みました。

		予算額	増減率
収益的	収入	72億1,715万円	8.8%
	支出	71億2,532万円	△12.0%
資本的	収入	17億8,972万円	554.1%
	支出	18億8,900万円	303.8%

令和3年度の主要事業

事業	予算額	事業の内容	備考
●議会費			
議会への情報機器の整備	380万円	新庁舎での議会のICT化を進め、議会活動の活性化を図るため、タブレット端末を購入します。	新規
●総務費			
空港関連事業者支援のための実務研修生受け入れ	2,628万円	新型コロナウイルス感染症の影響により深刻な打撃を受けている空港関連事業者を支援するため、その従業員を実務研修生として受け入れます。	継続
市役所新庁舎の移転に向けた整備など	7億5,847万円	令和4年1月の庁舎移転に向けて、什器・家具類の購入、情報システムなどの移設、外構や植栽の整備工事を行います。	継続
自転車乗車用ヘルメットの着用促進	120万円	交通事故による人的被害の重大化防止のため、7歳～18歳の児童・生徒および65歳以上の高齢者を対象としたヘルメットの購入費の補助を愛知県との協調により行います。	新規
●民生費			
障害者への日常生活用具給付の拡充	1,315万円	令和3年度から、障害者手帳保持者に給付または貸与する生活用具の対象種目に、人工内耳装用者が使用する人工内耳用外部装置、電池などを追加します。	拡充
産休・病休代替職員の配置に対する補助金の交付	190万円	市内の私立保育園、私立認定こども園に対し、産前産後休暇・病気休暇を取得した保育士の代替職員に係る人件費の一部を補助します。	新規
保育園園舎の改修工事（大規模改修工事を含む）	3億3,050万円	令和3年度は、三和南保育園の大規模改修工事、鬼崎西保育園および三和西保育園の外壁などの改修工事を行います。	継続
●衛生費			
新型コロナウイルスワクチンの接種	2億7,388万円	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ワクチン接種を実施します。保健センターや公共施設などでの集団接種を中心に実施します。	新規
新生児聴覚検査の助成	100万円	令和3年10月以降に出生した子の新生児聴覚検査に係る費用について、一人あたり5,000円を上限に助成します。	新規
●商工費			
とこなめ陶の森資料館の展示リニューアル	9,218万円	とこなめ陶の森の魅力向上を図るため、資料館の施設改修に合わせて展示リニューアルを行い、令和3年10月にリニューアルオープンします。	継続
●土木費			
大曽公園グラウンドの整備	1億3,880万円	大曽公園の屋外プール跡地および競技場を、西知多道路事業により使用できなくなる青海グラウンドの代替グラウンドとして再整備します。	継続
木造住宅耐震改修に係る補助の拡充	1,990万円	令和3年度から、新たに木造住宅の除却に要する経費の一部に対する助成を追加します。	拡充
●消防費			
消防署南出張所の改修工事	6,444万円	竣工から30年が経過し施設の老朽化が進んでいることから、長寿命化のための改修工事および什器などの更新を行います。	継続
●教育費			
GIGAスクールサポーター、ICT支援員の配置	2,055万円	学校における急速なICT化に対応するため、教職員に対するICT活用の支援としてGIGAスクールサポーター（令和3年4月～6月）およびICT支援員（令和3年7月～）を配置します。	継続
小中学校の体育施設の工事	2億6,260万円	令和3年度は、西浦北小学校の屋内運動場特定天井改修工事、鬼崎中学校プールの改修工事などを実施します。	継続
ブックスタート事業の実施	26万円	令和4年1月から、乳幼児とその保護者を対象に行ってきた本の読み聞かせや紹介と合わせて、絵本をプレゼントします。	新規
新給食センターの建設	1,956万円	令和6年度の供用開始を目指し、新給食センターの建設を進めます。令和3年度は、事業者の募集に向けた準備、建設用地の調査などを行います。	継続